

特集

ライフプランと家づくり

これで安心!

住まいるニュースでは、暮らしに役立つ話題をご紹介します！今回は、将来のライフプランから考える家づくりについてご紹介します。



収入や家族のことなど、将来のライフプランと家づくりは切っても切れない関係にあります。住宅のプランニングや住宅ローンの返済計画など、今回は、先々に不安を残さないためのポイントを紹介します。

- 汎用性の高いプランニングで、子どもの成長も介護もクリアする
- 将来を見越したローン返済計画と、資産価値の保持が家づくりの要

合、在宅介護で住宅の改修が必要な人に対して住宅改修費用の9割、一生涯で20万円までの補助があります。補助の適用になる改修は、手すりの取付や床段差の解消、引戸などへの扉の取替などに限定されているため、事前に確認をしておきましょう。

プランニングと同じく大切なのが住宅ローンの返済計画です。借入額は金融機関が審査し設定する「借入可能額」と自身の収入を考慮して決める「返済可能額」で決定します。定年後の年金によるローン支払は現実的に限界があるため、長くて65歳くらいまでの完済を目指しましょう。平穏無事な生活が続くことが理想ですが、住宅ローンは数十年の長期に渡るため、返済期間中における勤務先の業績変動や教育費の負担増など、不測の事態への準備も忘れてはいけません。万ローンの返済が

困難になりそうな場合は、早めの対処であれば様々な選択肢があります。例えば、移住・住みかえ支援機構が提供する「マイホーム借り上げ制度」。通常の住宅ローンではローン物件を賃貸できませんが、返済が厳しい場合、この制度で自宅を貸出すことができます。また、病気やケガによって一時的に満額の返済が困難な場合は、一定期間の住宅ローン返済額軽減も可能。いずれも銀行との交渉となるため、弁護士などの専門家を交えて交渉に臨むのが賢明です。たとえ利用する機会がなくなるとも、このような選択肢を知っておくと安心ですね。

そして忘れてはいけないのが、住宅の性能と資産価値を保持すること。万一の場合に備えるだけでなく、快適な住環境でローンの返済を迎えることがその後の生活の質にも大きく関わります。「FPの家」が目指すのは、社会全体の優良なストックとなる家づくり。確かな財産となり、健康で快適な生活を送ることができる住まいを追求しています。

なるほど!

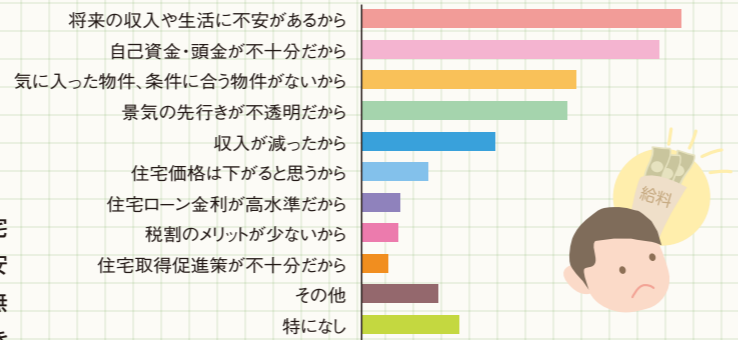
納得ノート

今月のテーマ

住宅取得に踏み切れない理由は？

生涯で一番大きな買い物といわれる住宅。右表では住宅取得に踏み切れない理由として「将来の収入や生活に不安があるから」が最多で35.2%を占めています。家づくりには無理のない予算と住宅ローンの返済計画が不可欠。信頼できるアドバイスを受けることが不安解消につながります。

住宅取得に踏み切れない理由（複数回答）



出典：住宅金融支援機構 2014年度 民間住宅ローン利用者の実態調査【民間住宅ローン利用予定者編】(第2回、2014年10月)

家づくりの知恵袋

今月のテーマ

花粉・土ボコリを防ぐ

春一番の風とともに飛散する花粉や土ボコリが気になる季節。窓や玄関の開閉頻度を減らすことが大事ですが、終日閉め切っているわけにもいきません。閉め切ったままでは、掃除の際にハウスダストが室内に舞ってしまうこともあります。花粉は昼過ぎから飛散量が多くなるといわれていますので、掃除はなるべく午前中に済ませ、日中の窓の開閉を減らしましょう。

「FPの家」に住んだら花粉症が軽くなったという声を良く聞きますが、これはフィルターを通して計画換気を行うことにより、花粉の侵入が抑えられている結果。きれいな空気の中で暮らせるのも「FPの家」の大きなメリットのひとつなのです。

我が家のお悩み診断 Dr.住まいる

今月のご相談

Q. タイルの泥汚れをきれいに
汚れやすい玄関タイルが気になります。
おすすめの掃除の仕方を教えてください！

A. 濡らした新聞紙をちぎってホウキで掃いた後、固く絞った雑巾で丁寧に水気を拭き取ります。さらに防汚効果のある撥水剤を塗っておけば、きれいな状態が長持ちします。屋外の玄関ポーチは水で洗い流したあと、デッキブラシでこすり洗いしましょう。

聞いて納得! 暮らしのアイデア

今月のアイデア

シミ抜きの応急処置

シミには大きく分けて「水溶性」と「油性」の2種類あります。醤油やワインなど水溶性の場合は濡れティッシュで汚れをつまみ取り、乾いたティッシュで押さえて汚れを移し取ります。また、チョコレートや口紅などの油性のシミは油取り紙が有効。早ければ早いほど効果的なので、即座に対処することを心がけましょう。

おうちで気軽に始めよう 住まいる風水

今月のテーマ

お花見・桜と風水

暖かい日差しが降り注ぎ始める3月は、お弁当を持って桜を楽しむお花見の季節。自然の大きな力を身体に取り込むという意味で、お花見は風水においても重要なイベントとされています。

漢方や東洋医学では、余分な水分が体に蓄積する「水毒」が冷えや頭痛・不眠などの症状を引き起こすといわれています。特に女性の場合は桜を見ることで水毒が流れ出るとされているため、この季節にぴったりの行事といえそうですね。

また、料理を囲んで皆で楽しむことで人間関係が良好になる効果も。家族や同僚など、様々な場面のスムーズな人間関係にも一役買うことでしょう。